

# 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表

平成30年10月(令和元年10月更新)

和歌山県

## 【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考					
							内容	実施時期						
1	海南市立 下津第二中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{TU} \cdot S_D=0.98$			耐震改修済					
	普通教室棟 ①-1						和歌山県海南市 下津町下287番地2	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.75$			耐震改修済
	普通管理教室棟 ①-2							(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}=1.34$	$C_{TU} \cdot S_D=1.01$			診断の結果、危険性が低い
2	橋本市立 西部小学校		小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.76$			耐震改修済					
	普通・管理・特別教室棟 ①-1						和歌山県橋本市 柏原554番地の2	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.73$			耐震改修済
3	橋本市立 城山小学校		小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.83$			耐震改修済					
	普通・特別教室・管理棟 ①-2・⑥						和歌山県橋本市 城山台二丁目10番2号	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{TU} \cdot S_D=0.64$			診断の結果、危険性が低い
4	橋本市立 応其小学校		小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.46$			耐震改修済					
	教室棟 ④-1						和歌山県橋本市 高野口町名古曾19番地の1	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{TU} \cdot S_D=0.46$			耐震改修済
	教室棟 ④-2							(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}=1.11$	$C_{TU} \cdot S_D=0.82$			耐震改修済
	管理・教室棟 ④-3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)										

【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考								
							内容	実施時期									
5	橋本市立 紀見東中学校	和歌山県橋本市 城山台一丁目39番地の2	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$	$C_{TU} \cdot S_D=0.83$			耐震改修済								
6	橋本市立 高野口中学校	和歌山県橋本市 高野口町名古屋1322番地の10	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.18$	$C_{TU} \cdot S_D=0.86$			耐震改修済								
	管理・特別・普通教室棟 ①・③-1						(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$		$C_{TU} \cdot S_D=0.36$			耐震改修済				
	特別教室棟 ①-2										(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$		$C_{TU} \cdot S_D=0.40$			耐震改修済
	普通教室棟 ③-2														(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$	
普通教室棟 ③-3																	
7	有田市立 箕島小学校	和歌山県有田市 箕島155番地	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.30$	$C_{TU} \cdot S_D=0.94$			耐震改修済								
8	御坊市立 御坊小学校	和歌山県御坊市 藪226番地	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{TU} \cdot S_D=0.79$			耐震改修済								

## 【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
9	御坊市立 御坊中学校	和歌山県御坊市 島10番地	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{TU} \cdot S_D=0.45$			耐震改修済
	教室棟 ⑬-1・⑬-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$	$C_{TU} \cdot S_D=0.74$			耐震改修済
	管理棟 ⑭			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$	$C_{TU} \cdot S_D=0.59$			耐震改修済
	管理棟 ⑮			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$	$C_{TU} \cdot S_D=0.54$			耐震改修済
10	田辺市立 高雄中学校	和歌山県田辺市 高雄三丁目20番1号	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$	$C_{TU} \cdot S_D=0.70$			耐震改修済
	普通教室棟 ⑳-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$	$C_{TU} \cdot S_D=0.80$			耐震改修済
	普通教室棟 ⑳-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$	$C_{TU} \cdot S_D=0.78$			耐震改修済
	管理特別教室棟 ㉑-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$	$C_{TU} \cdot S_D=0.78$			耐震改修済
	管理特別教室棟 ㉑-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$	$C_{TU} \cdot S_D=0.82$			耐震改修済
	管理特別教室棟 ㉑-3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.20$	$C_{TU} \cdot S_D=0.86$			耐震改修済
	管理特別教室棟 ㉑-4	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)						耐震改修済	

【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考		
							内容	実施時期			
11	新宮市立 緑丘中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$	$C_{TU} \cdot S_D=0.82$			耐震改修済		
	管理教室棟 ㉒-1、㉒-2	和歌山県新宮市 緑ヶ丘2丁目6492番地									
	特別教室棟 ㉒-3						$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.79$			耐震改修済
	特別教室棟 ㉒-4						$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.95$			診断の結果、危険性が低い
特別教室棟 ㉒-5	$I_s/I_{s0}=1.11$		$C_{TU} \cdot S_D=0.82$		耐震改修済						
12	新宮市立 城南中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{TU} \cdot S_D=0.73$			耐震改修済		
	管理特別教室棟 ①、②	和歌山県新宮市 清水元1丁目5709番地									
	便所棟 ③						$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{TU} \cdot S_D=0.72$			診断の結果、危険性が低い
教室棟 ④	$I_s/I_{s0}=1.01$		$C_{TU} \cdot S_D=0.52$		耐震改修済						
13	新宮市立 光洋中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.77$			耐震改修済		
	管理教室棟 ⑬-1	和歌山県新宮市 三輪崎1199番地の2									
	管理教室棟 ⑬-2						$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{TU} \cdot S_D=0.40$			耐震改修済
特別教室棟 ⑭	$I_s/I_{s0}=1.02$		$C_{TU} \cdot S_D=0.78$		耐震改修済						



【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考		
							内容	実施時期			
17	岩出市立 根来小学校			小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$	$C_{TU} \cdot S_D=0.82$		耐震改修済		
	特別教室棟 ⑥	和歌山県岩出市 根来479番地									
	普通教室棟 ⑬							$I_s/I_{s0}=1.22$		$C_{TU} \cdot S_D=0.87$	耐震改修済
	管理・特別教室棟 ⑮-1							$I_s/I_{s0}=1.07$		$C_{TU} \cdot S_D=0.77$	耐震改修済
普通教室棟 ⑮-2	$I_s/I_{s0}=1.00$		$C_{TU} \cdot S_D=0.72$	耐震改修済							
18	岩出市立 岩出中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$	$C_{TU} \cdot S_D=0.82$		耐震改修済			
	管理・普通教室棟 ⑳	和歌山県岩出市 西野65番地									
19	岩出市立 岩出中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{TU} \cdot S_D=0.82$		耐震改修済			
	普通特別棟 ㉑-1	和歌山県岩出市 西野65番地									
	普通特別棟 ㉑			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{TU} \cdot S_D=0.83$		耐震改修済			

【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
20	かつらぎ町立 妙寺中学校	和歌山県伊都郡 かつらぎ町妙寺581番地	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.15$	$C_{TU} \cdot S_D=0.84$			診断の結果、危険性が低い
	特別教室棟 ㉕-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{TU} \cdot S_D=0.76$			耐震改修済
	普通教室棟 ㉕-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.64$			診断の結果、危険性が低い
	特別教室棟 ㉙-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.77$			耐震改修済
	管理棟 ㉙-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.38$	$C_{TU} \cdot S_D=0.58$			耐震改修済
	渡り廊下 ㉙-3 (1F:RC部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s=1.43$	$q=2.60$			耐震改修済
	渡り廊下 ㉙-3 (2F:S部分)	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」						耐震改修済	
21	九度山町立 九度山小学校	和歌山県伊都郡九度山町 九度山1077番地	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{TU} \cdot S_D=0.41$			耐震改修済
	教室棟・渡り廊下 ①・②-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.75$			診断の結果、危険性が低い
	特別教室管理棟 渡り廊下 ③・②-2								
22	高野町立 高野山小学校	和歌山県伊都郡 高野町高野山376番地	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.40$	$C_T \cdot S_D=0.58$			耐震改修済
	管理教室棟 ⑩			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.84$	$C_T \cdot S_D=0.38$			耐震改修済
	教室棟 ⑪								



【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考					
							内容	実施時期						
23	有田川町立 金屋中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.77$			耐震改修済					
	普通教室棟 ①	和歌山県有田郡 有田川町中井原252番地												
	管理特別教室棟 ②-1									$I_s/I_{s0}=1.02$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.61$			耐震改修済
	管理特別教室棟 ②-3									$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.74$			耐震改修済
	玄関ホール ③									$I_s/I_{s0}=1.28$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.42$			診断の結果、危険性が低い
渡り廊下棟 ⑥	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(1996年版)		$I_s=1.32$	$q=1.32$			診断の結果、危険性が低い							
24	みなべ町立 南部中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.40$			診断の結果、危険性が低い					
	校舎棟(普通教室) ①-1・①-2	和歌山県日高郡みなべ町 芝510番地												
	校舎棟(普通教室) ①-3		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.84$				耐震改修済					
25	白浜町立 白浜中学校		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.86$			耐震改修済					
	管理教室棟 ①	和歌山県西牟婁郡 白浜町2601番地												
	教室棟 ②									$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.81$			耐震改修済
	玄関棟 ③									$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.67$			耐震改修済
便所棟 ④	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.82$			耐震改修済							

【学校】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
26	白浜町立 富田中学校	和歌山県西牟婁郡 白浜町栄320番地	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_T \cdot S_D=0.73$			耐震改修済
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2001年版)			$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_T \cdot S_D=0.76$			耐震改修済	
27	上富田町立 上富田中学校	和歌山県西牟婁郡 上富田町岩田173番地の1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_T \cdot S_D=0.76$			耐震改修済
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (2001年版)			$I_s/I_{s0}=1.12$	$C_T \cdot S_D=0.79$			診断の結果、危険性が低い	
28	和歌山県立 はまゆう支援学校	和歌山県西牟婁郡 上富田町岩田2150	学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.24$	$C_T \cdot S_D=0.82$			診断の結果、危険性が低い
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (1990年版)			$I_s/I_{s0}=1.47$	$C_T \cdot S_D=1.32$			診断の結果、危険性が低い	
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (1990年版)			$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_T \cdot S_D=0.37$			耐震改修済	
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (1990年版)			$I_s/I_{s0}=1.52$	$C_T \cdot S_D=0.48$			診断の結果、危険性が低い	
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」 (1990年版)			$I_s/I_{s0}=1.58$	$C_T \cdot S_D=0.52$			診断の結果、危険性が低い	

【ホテル・旅館】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	ホテル三楽荘							
	新館	和歌山県西牟婁郡 白浜町3078番地	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)	$I_s=0.94$	$q=1.14$		耐震改修済
				(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.63$		耐震改修済
	旧館			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)	$I_s=0.91$	$q=1.11$		耐震改修済
				(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$		耐震改修済
2	ホテルグリーンヒル白浜							
	本館棟	和歌山県西牟婁郡 白浜町2018番地	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.67$		耐震改修済
	宿泊棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.46$		耐震改修済
	宴会場棟			(一財)日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法	$I_s/I_{s0}=1.03$	$C_{TU} \cdot S_D=0.67$		耐震改修済
3	SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE							
	本館棟	和歌山県西牟婁郡 白浜町1821	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.48$		耐震改修済
	食堂棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$	$C_{TU} \cdot S_D=0.43$		耐震改修済
	大浴場			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.32$		耐震改修済

【ホテル・旅館】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
4 ホテル千畳									
	西棟	和歌山県西牟婁郡 白浜町1680番地1	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.62$			耐震改修済
	北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.10$	$CTU \cdot S_D = 0.71$			耐震改修済
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)	$I_s = 0.63$	$q = 1.02$			耐震改修済
	東棟 階段室			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{so} = 1.18$				耐震改修済
5 白浜御苑									
		和歌山県西牟婁郡 白浜町1011番地	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.00$	$CTU \cdot S_D = 0.65$			耐震改修済
6 紀州白浜温泉 むさし									
	紅梅亭	和歌山県西牟婁郡 白浜町868	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.66$			耐震改修済
	橘館			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.61$			耐震改修済
	葵館			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。)に限る。)に適合するものであることを確認する方法	時刻歴応答解析により確認できる				耐震改修済
	事務所棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)	$I_s = 0.77$	$q = 1.18$			耐震改修済
7 白良荘グランドホテル									
	宿泊棟	和歌山県西牟婁郡 白浜町868	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.62$			耐震改修済
	宴会場棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 1.48$	$CTU \cdot S_D = 0.64$			診断の結果、危険性が低い

【ホテル・旅館】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
8	ホテル浦島 本館他	和歌山県東牟婁郡 那智勝浦町大字勝浦字老翁谷 1165番地2他	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	改修工事中	耐震改修	令和2年3月 完了予定	
1番館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)							
2番館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)							
3番館A棟	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)							
3番館B棟	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)							
本館A・C棟	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)							
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)							
本館B棟	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)							
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)							
赤島館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)							
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法							
	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)							
大広間棟	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)							
東館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)							
男子寮	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)							

【ホテル・旅館】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
9	ホテル浦島 山上館								
	A棟	和歌山県東牟婁郡 那智勝浦町大字勝浦字狼煙山 1169番地3他	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.63$			耐震改修済
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.02$	$CTU \cdot S_D = 0.58$			耐震改修済
10	かつら御苑								
	A棟	和歌山県東牟婁郡 那智勝浦町大字勝浦字吹屋川 口216番の19他	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.06$	$CTU \cdot S_D = 0.66$			耐震改修済
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.10$	$CTU \cdot S_D = 0.69$			耐震改修済
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.06$	$CTU \cdot S_D = 0.68$			耐震改修済
	D棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.30$			耐震改修済
				(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.52$			耐震改修済
11	越之湯								
	B・C棟	和歌山県東牟婁郡 那智勝浦町大字湯川 1108	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.00$	$CTU \cdot S_D = 0.65$			耐震改修済
	D棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.03$	$CTU \cdot S_D = 0.67$			耐震改修済
	E棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$	$CTU \cdot S_D = 0.66$			耐震改修済

【ホテル・旅館】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
12	ホテル中の島								
	潮聞亭(別館) 渡り廊下・露天風呂棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.15$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.79$			耐震改修済
	潮聞亭(別館)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.00$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.63$			耐震改修済
	潮聞亭(別館) 4階渡り廊下			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 2.41$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.58$			耐震改修済
13	大江戸温泉物語 南紀串本								
	A棟	和歌山県東牟婁郡 串本町串本2300番地1	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.03$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.64$			耐震改修済
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.00$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.33$			耐震改修済
14	龍鳳苑								
	①・③棟	和歌山県西牟婁郡 白浜町2998-3、 1729-34	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 0.21$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.17$	耐震改修	令和元年度内 着手予定	設計中
	②-1棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 0.33$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.31$			
	②-2棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)	$I_s = 0.29$	$q = 0.92$			

【集会場・公会堂】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	橋本市教育文化会館	和歌山県橋本市東家一丁目6番27号	集会場	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」 (一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(1996年版)	$I_s=0.75$	$q=1.25$			耐震改修済

【体育館】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	湯浅スポーツセンター	和歌山県有田郡湯浅町大字湯浅2435番地1	体育館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.80$			耐震改修済

【公益上必要な建築物】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	御坊市役所庁舎	和歌山県御坊市藪350番地	公益上必要な建築物(庁舎)	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.25$	$C_{TU} \cdot S_D=0.24$	建替	令和2年度着工予定	
	行政棟								
	議会棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.24$	$C_{TU} \cdot S_D=0.18$	建替	令和2年度着工予定	
2	田辺市役所庁舎	和歌山県田辺市新屋敷町1番地	公益上必要な建築物(庁舎)	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.45$	$C_{TU} \cdot S_D=0.33$	建替	令和5年度開庁予定	
3	西牟婁総合庁舎	和歌山県田辺市朝日ヶ丘23-1	公益上必要な建築物(庁舎)	(一財)建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	$G I_s=1.00$				耐震改修済



【物品販売業を営む店舗】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	グルメシティ田辺SC店	和歌山県田辺市宝来町856-52	物品販売業を営む店舗	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.65$			耐震改修済
2	紀伊田辺シティプラザホテル オークワオーシティ田辺店	和歌山県田辺市東山1丁目1270-3他	物品販売業を営む店舗	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}=0.58$	$C_{Tu} \cdot S_D=0.35$	除却	令和2年度着工予定	ホテル部分有り

【危険物の貯蔵場】

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	日本製鉄株式会社 和歌山製鉄所(海南地区) 冷間製管工場	和歌山県海南市船尾260-100	工場	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針」(2011年版)	改修工事中		耐震改修	令和3年3月完了予定	

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
		I (地震の震動及び衝撃 に対して倒壊し、又は崩 壊する危険性が高い)	II (地震の震動及び衝撃 に対して倒壊し、又は崩 壊する危険性がある)	III (地震の震動及び衝撃 に対して倒壊し、又は崩 壊する危険性が低い)
一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)		$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$I_s/I_{s0} \geq 1.0$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$ $C_T \cdot S_D > 1.25$
一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)		$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$I_s/I_{s0} \geq 1.0$ かつ $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U$
屋内運動場等の耐震性能診断基準		$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$I_s \geq 0.7$ かつ $q \geq 1.0$
一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)		$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$I_s \geq 0.6$ かつ $q \geq 1.0$
一般財団法人建築保全センターによる 「官庁施設の総合耐震診断基準」		$Q_U / \alpha \cdot Q_{un} < 0.5$	$0.5 \leq Q_U / \alpha \cdot Q_{un} < 1.0$	$1.0 \leq Q_U / \alpha \cdot Q_{un}$ かつ $G I_s < 1.0$ $G I_s \geq 1.0$
一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材 の場合	$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$I_s/I_{s0} \geq 1.0$ かつ $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.25 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$
	鉄骨が非充腹材 の場合	$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.14 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$I_s/I_{s0} \geq 1.0$ かつ $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.28 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$
一般財団法人日本建築防災協会による 「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法		$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$I_s/I_{s0} \geq 1.0$ かつ $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U$
一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震 動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法		—	—	$I_s/I_{s0} \geq 1.0$
建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭 和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計 算にあつては、地震に係る部分に限る。)に限る。)に適合するものであることを確認する方法		—	—	確認できる

※構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ず  
るおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※Z、R<sub>t</sub>、G、Uについては備考欄に特記がない限り、1.0とする。